

九州の中堅企業の取組紹介

日本磁力選鉱株式会社

- **磁力選別、製鋼スラグ処理量トップクラス**。全国に15拠点・工場13カ所を展開。
- **リサイクル総合企業**として資源循環型社会、脱炭素社会の形成に向けて貢献。



<企業概要>

創業：1949年
本社：福岡県北九州市
事業：鉄鋼原料等加工販売、環境関連、プラント関連事業等
資本金：4.4億円
売上高：204億円（2023年9月期）
従業員：419名（2023年9月）
<https://www.nmd.co.jp/>



事業概要

・創業者が磁力を利用して廃棄物などから金属類をとり出す「**磁力選別機**」を開発し、以降、**日本のリサイクル産業を牽引するパイオニア企業**。

・製鋼スラグ（処理量約600万トン/年、国内トップシェア30%強）を軸に、近年、技術力を生かして小型家電等、鉄鋼分野以外のリサイクル事業も拡大。

これからの成長戦略

- ・**自社で選別機の製造・開発**をする高い技術力を有し、**既存事業の底上げと新規事業の開拓**に取り組む。
- ・2022年6月、AI画像認識装置を活用した**全国初の廃電池自動仕分けシステム**により作業の正確性と効率化を実現。

鉄鋼関連リサイクル事業



非鉄金属関連リサイクル事業



環境関連リサイクル事業



本社ビル建替え中
2025年12月完成予定 パース図



世代を超えた技術力と無限の創意で
資源循環産業に「和」を提供します

4つの「和」

